

謹賀新年

2014年は事件事故が多くあった年です。韓国でまた日本でも祝福家庭の犠牲がありました。なぜこのようなことが起きたのか、聖和式の会場に行って祈る時間がありました。過去は現在と未来を見る鏡であります。過去を忘れてしまえば、現在も未来もないわけです。それは個人であれ国家であれ同じことであると言えます。

東埼玉教区として昨年を振り返り今年は何のような歩みをすればよいのか考えてみたいと思います。まずは天一国フェスティバルが挙げられます。多くの苦労があつてこそ天の物となるのです。一番難しかったのが年末という事も重なりインフルエンザ、そして祝福の動員等、12/28のフェスティバルがそうでありました。その教訓を生かして誰にでも自慢できるフェスティバルにしていかなければならないと思うのです。外国人は日本的な京都に行きたいのです。日本の物があるからです。それと同じく世の中にない統一教会にしかない物、それが天一国フェスティバルにならなければならないのです。そして次にあげられるのが嫁さん弁当です。毎月行いました。親孝行の信仰、それを表すものが嫁さん弁当になるのです。3番目はバラの会です。春と秋に行いました。そして4番目が青年運動になります。幕張メッセで青年1万名大会を行いました。ですから今後、青年の活動できる場を整えていく必要があるわけです。青年が生きてこそ未来があるのです。5番目は環境創造です。12月に礼拝堂をきれいに整えました。わずかな変化ではありますが、二つの柱が立ち明るくなりました。2015年を迎える準備であったわけです。6番目は2回行ったブライダルです。3回目も来月企画されていますので、氏族メシヤ活動として利用できるような場にしていきたいと思ひます。

今年には真の父母様が御来日されて50周年になります。当時、日本で8大聖地を決められました。その後世界で決められました。また韓国国交50周年も迎えるわけです。このような年をどう生きたいのでしょうか？体が楽な道ではなく、体を打って苦勞の道を果敢に行きなさいという事です。自分を中心としての喜びではなくみ旨を中心としての喜びでなければなりません。そうする事が天と共にある私たちに成ることが出来るのです。苦勞の中で待てる人こそ本当の神の子になるのです。純潔な信仰、そして一つに成る事を求めていく事、それこそサタンが逃げていく道であるのです。真の羊飼いの下、真の羊となって行きたいと思ひます。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 【50日精誠期間について】

基元節2周年を迎えるまで50日精誠期間
(2015年1月12日～3月2日)を取り組んでまいります。

- 3. 嫁さん弁当

日程:2015年1月12日(月)
今月は本郷苑聖地巡礼ツアーと重なる為、月曜日に行います。

- 4. 東埼玉教区本郷苑聖地巡礼ツアー

日程:2015年1月13日(火)～1月15日(木)
場所:天正宮(本郷苑)献花と参拝

- 5. 第一回二世祝福の為の6000双父母交流会

日時:1月17日(土)AM 10:00～PM 2:00

場所:松涛本部2階 礼拝堂

主催:6000 双婦人会

参加対象:6000 双家庭父母

持参する物

① 子女の「自己紹介カード」
(先回もらっていない人は写真を持参してください)

② 昼食・飲み物

◆連絡先:坂本寛子(090-2442-3569)

- 6. 真の父母様 御来日50周年記念特別集会

日時:1月28日(水) 予定

場所:教会又は、一般の会場

目的:真の父母様の御来日50周年を記念し、御来日当時の真の父母様の心情、そして母の国日本に対する天の願いをあらためて深く認識し、新たに出発する機会とする。

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長:李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏

伴奏者：町田滋子

開	会	司会者
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 37番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓	全 体
※年	頭 標 語	全 体
代	表 報 告 祈 禱	山崎頼江
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	私の家庭の現在と未来	
※聖	歌と 献 金 聖歌 20番	全 体
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
お	知 ら せ	司会者
閉	会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

祝福は、天地で最も貴いものです。同時に、極めて恐ろしいものです。もし夫婦が、互いに他のことを考えるとすれば、相手を蹂躪することです。皆さんから善の先祖、地、国が生じるのです。ですから、祝福を受けた人は、目を開けさえすれば、天地を考えなければなりません。祝福は、人に福を分けてあげるためのものです。夫婦は、お互いに心の母、父にならなければなりません。世の中の人たちが、「私たちがあなたたちの家庭のような家庭をつくりたい」と言うようにしなければなりません。

祝福の場は、途方もない場です。ここでは、適当に自分の感情を通してすることは不可能です。一つの生命の価値は宇宙より貴いのです。したがって、一人に責任をもつときは、永遠を中心として責任をもたなければなりません。このような問題が左右される場が祝福の場です。ですから、自分の一生においてそのような一時をもったとすれば、彼は幸せな人です。このような途方もない祝福の場に皆さんが加担するためには、歴史的な決心をしなければなりません。

～ 天聖經 p517 ～



統一運動

真の御父母様、クレーンズクラブ創設大会を主催

真の父母様が主催するクレーンズクラブ特別集会在天曆10月29日(陽曆12.20)午後2時、サウスポイントホテル、ソナバ(Sonapa)ホールで、真の父母様をお迎えして挙行された。真の家庭からは、文善進・朴仁涉御夫妻、文権進・文和延御夫妻、文ヨナ様、文薫淑様、そしてユ・ギョンソク韓国会長、宋龍天日本総会長、キム・ギフン北米大陸会長をはじめ、韓国、日本、米国、カナダ、ヨーロッパなどから集まった2世圏150人余りがこの式典に参加した。真のお母様は参加者に「歴史上初めて、澄んだ水として生まれた2世の皆さんは真の父母様の愛の圏内に留まらなければなりません。皆さんはまた、真の父母様の当代に共に息をして暮らしています。それはあなた方が先祖の場に立っているということです」

「皆さんには新しい生命を多く見つけ、育てなければならぬ責任があります。伝道しなければなりません。70億の人類を真の父母様の下に導く必要があります。希望と夢を持ってください。皆さんは天一国を定着・安着させることができます。中心者になることができます。名門家の祖先になることができます」と激励され、「真の父母様が記憶することのできる資質と能力を備えて環境を広げていく皆さんになることを願います」と祈られた。



2014年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2014年 活動指針

1. 伝道の飛躍的發展
2. 真の家庭運動の推進
3. 二世圏伝道・教育強化
4. 新家族的メンヤ活動推進